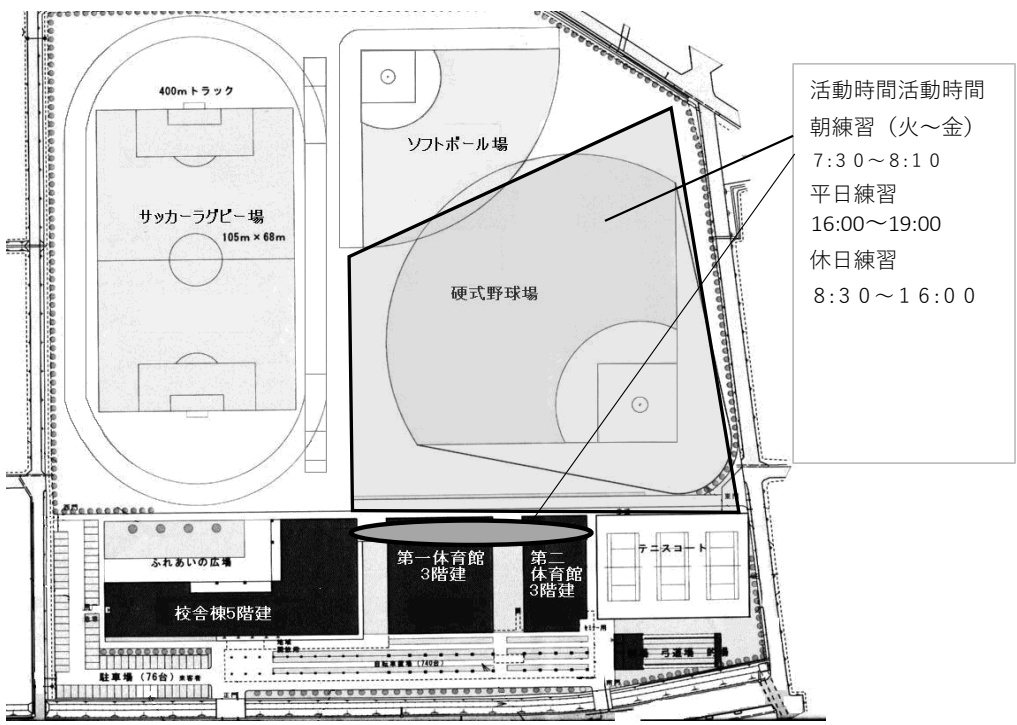
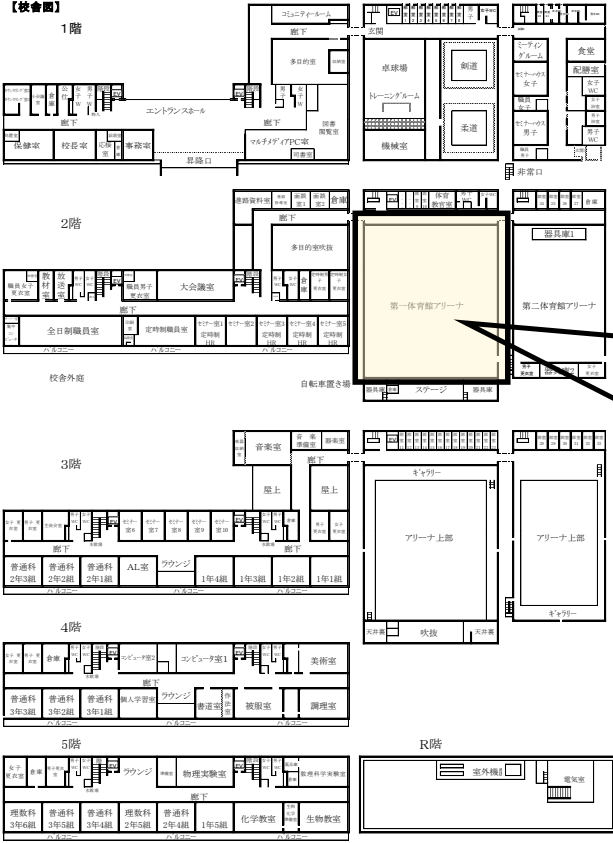
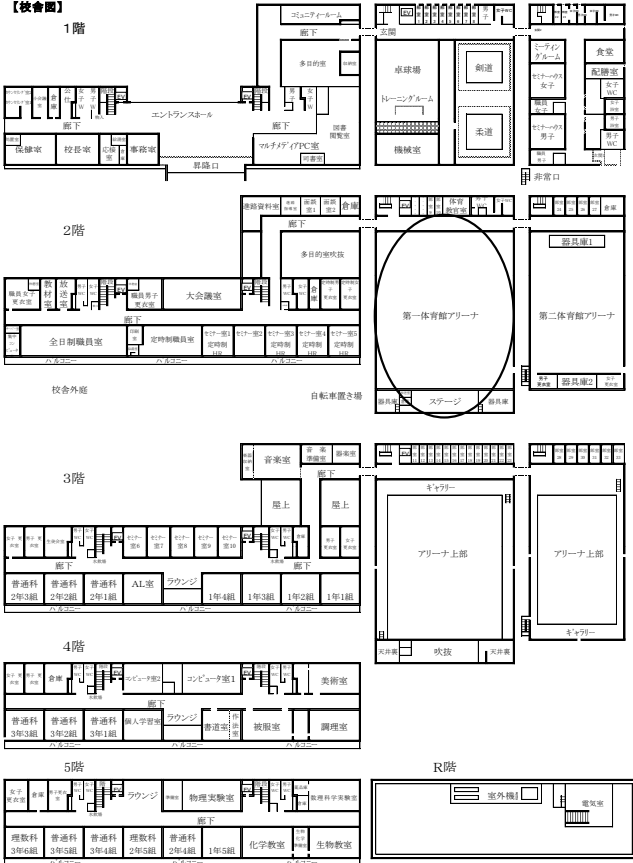


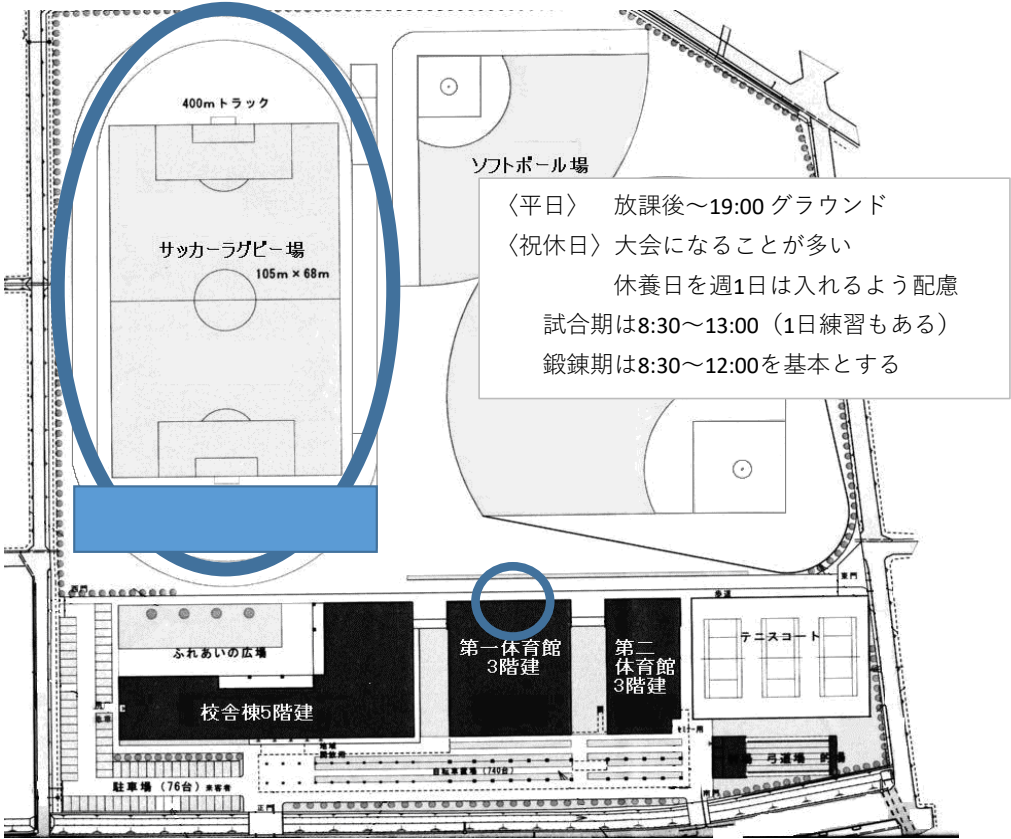
部活動名	硬式野球部
顧問・副顧問	主顧問：1名、責任教師：1名、副顧問：1名
顧問と副顧問の役割分担	基本的には主顧問が指導する。主顧問不在時には、副顧問が主顧問との連携のもと指導に当たる。 部費等の金銭面の管理と勉強面の指導は副顧問が行っている。
部員数(部員名簿添付)	23名（3年男子13名・3年女子3名・2年男子3名・1年男子2名・1年女子2名）
活動場所および活動時間 （トレーニング・部室等 全てを図内に記入）	 活動時間活動時間 朝練習（火～金） 7:30～8:10 平日練習 16:00～19:00 休日練習 8:30～16:00 400mトラック ソフトボール場 サッカーラグビー場 105m×68m 硬式野球場 ふれあいの広場 第一体育館 3階建 第二体育館 3階建 テニスコート 校舎棟5階建 駐車場（76台） 馬場
施設・用具等の状態	・基本的な器具としては、藤岡高校と藤岡女子校から持ってきたゲージやネットを使用しているが、劣化もみられるが、溶接ができる保護者などが修理をして対応し使用している。 ・野球場周辺のネットは油が切れて傷み、穴が空いてボールが通過することもある。手の届く範囲の破損はその都度野球部で直し使用している。 ・用具庫が足りないため、第2体育館の1階を用具置き場として活用している。 ・天外ネットは風の影響もあり劣化も激しいが、随時補修しながら使用している。
他の部と兼用している場所・用具	野球場西側レフト後方、第1体育館1階、ウェイト場、ウェイト器具
これまでのヒヤリハットとその再発防止策	・打撃練習の際は細心の注意をはらっているが、100キロ超のスピードボールがくるためどうしても危険はつきものである。投手が投げるときはヘッドギアは必ず付け、打者はヘルメットを被らせる。一度当たったヘルメットは耐久性劣化のため再使用は認めていない。また、左右前方に危険防止のためのネットを必ず置いている。 ・試合の時は野球場外にボールが飛ぶことがある。天蓋ネットを1m余分に垂らしてもらったため以前より出なくなはなったが、出そうな場合すぐに大きな声をかけさせている。今後、グラウンドを使用している他の部員と確認・訓練を実施する。 ・ウェイト時の危険。→ 危険防止のため必ず靴を履き、2人組で行わせている。 ・熱中症への注意を生徒に呼びかけると共に、こまめな水分補給や早めの休憩を多く設けるなどの対策を行っている。
校外での活動の際の移動方法	学校バス使用（運転手:主顧問、副顧問）、公共交通機関、保護者送迎
日常使用する校外施設（図等添付）	特になし
部内の安全に係わる確認事項	・ウェイトは必ず2人組、運動靴を着用させる。 ・打撃練習の際は、ヘッドギア、ヘルメット着用を厳守させる。 ・ネットの設置は複数の目で安全確認をする。 ・ネット補修係の常設化。 ・女子マネージャーが帰るときは複数で帰宅させる。 ・危険への瞬時の声かけを習慣付ける。 ・ボールを投げるときは帽子着用。ユニフォーム着用厳守。

部活動名	サッカー部
顧問・副顧問	顧問：1名 副顧問：1名
顧問と副顧問の役割分担	基本的には顧問が指導にあたる。顧問不在時には副顧問と連携しながら指導する。
部員数(部員名簿添付)	19名 (3年7名・2年2名・1年10名)
活動場所および活動時間 (トレーニング・部室等 全てを図内に記入)	400mトラック サッカーラグビー場 105m × 68m ふれあいの広場 校舎棟5階建 駐車場(76台) 第一体育館 3階建 第二体育館 3階建 テニスコート 弓道場 6校時(月・水・金) 15:50～18:30 7校時(火・木) 16:50～19:00 休日(土・日・祝) 練習 9:00～13:00 練習試合 8:00～14:00 部室(3、4)を使用 第1体育館および第2体育館 雨天時のみ(走り、筋トレ)
施設・用具等の状態	ピッチの状況：芝はがけてしまいでこぼが多い。強い風が吹いている時に、前が見えなくなるほどの砂埃が立つが、練習前に水をまくことで対応している。水はけは良い。 サッカーゴール(大)：強風で倒れないよう、ポストを杭で止めている。 サッカーゴール(小)：計4つ。使わないときは倒す。ポストの錆が少しずつ目立ってきたので、修理や買い換えを検討している。 そのほか、ボール等の用具は適宜必要に応じて買い換えながら使用する。
他の部と兼用している場所・用具	サッカー場(陸上部)、第一体育館および第二体育館(雨天時)
これまでのヒヤリハットとその再発防止策	・グラウンドのでこぼこに足を取られ、足首を捻挫した。 → グラウンドに土を入れて整備を行った。引き続き、練習後にはとんぼがけ等を行い整備に努める。 ・小さいサッカーゴールが強風で倒れた。 → サンドウエイトを購入・設置して練習をしている。ゴールを使用しない練習を行う時もある。 ・シュート練習などでトラックを走る陸上部にボールが当たった。 → メニューを調整しながら練習を行っている。シュート練習時にはボール拾いを配置、声を掛け合うなどのルールを陸上部と決めたうえで行う。 ・暗くなると照明をつけてもボールがよく見えず、当たりそうになる。 → 見えやすい場所を選び練習し、冬期の練習時間帯も検討する。事務室に照明の方向の調整を依頼済み - サッカー場の周りのネット：ボールがネットを越すことがある。 → 大きな声で注意を呼びかけるなどの対策をとる。
校外での活動の際の移動方法	学校バス(運転手は副顧問)、保護者送迎、公共交通機関、自転車
日常使用する校外施設(図等添付)	特になし
部内の安全に係わる確認事項	・体調が優れない場合はどんなに細かいことでもすぐに顧問へ報告する。 ・スパイクやソックスなど用具をきちんと着用する。 ・暑い時期は冷たいスポーツ飲料を持参する。テントを設置し日陰を作る。給水・休憩をこまめにする。 ・周囲の部活動の様子を確認しながら取り組む。 ・緊急時にはできるだけたくさんの先生に声をかける。

部活動名	男子バスケットボール部
顧問・副顧問名	顧問：1名 副顧問：2名
顧問と副顧問の役割分担	顧問：練習指導、試合引率 副顧問：顧問が対応できないときに顧問の代理を務める。
部員数(部員名簿添付)	22名
活動場所および活動時間 (トレーニング・部室等 全てを図内に記入)	【校舎図】  活動活動時間 平日：16:00～19:00 休日 午前：9:00～12:00 午後：12:00～16:00
施設・用具等の状態	特に問題なし。
他の部と兼用している場所・用具	トレーニングルーム
これまでのヒヤリハットとその再発防止策	・床が滑りやすく、全力でドリブルシュートに行くと、停止できず壁にぶつかったり、踏ん張りがきかず、スリップして転んだりする。モップがけをしたり、応急処置的に滑り止め剤を塗ったりして、十分に注意して活動する。業者によるワックスがけは、順番待ちとのこと。 ・他部活と同時に活動中は、体育館中央に緑色の網を引き、ボールの侵入・侵出を防いでいる。しかし、隅っこの下部などはどうしても隙間があいてしまうので、たまにボールの侵入・侵出がある。その際は大きな声でボールの侵入・侵出をお互いに知らせる。 ・練習や試合中に、選手同士がぶつかって怪我をしたことがある。対人練習を行うときは、緊張感を持ち集中するように指導する。また試合中も常に周りを見て冷静にプレーできる力を身につけさせる。
校外での活動の際の移動方法	公共交通機関、保護者送迎
日常使用する校外施設(図等添付)	特になし
部内の安全に係わる確認事項	ウォーミングアップをしっかり行い、けが予防に努める。 対人練習を行うときは、集中し、緊張感を持ってプレーする。

部活動名	女子バスケットボール部
顧問・副顧問名	顧問：1名、副顧問：1名
顧問と副顧問の役割分担	顧問が全面的に指導している。
部員数(部員名簿添付)	11名
活動場所および活動時間 (トレーニング・部室等 全てを図内に記入)	【校舎図】 1階 2階 3階 4階 5階 R階  活動時間 平日：16時～19時00分 休日：9時～12時00分
施設・用具等の状態	主に目立った破損はないが床が滑りやすい。リングの耐久性などの点検がやや心配である。体育館の雨漏りが甚大である。
他の部と兼用している場所・用具	第1体育館・器具庫を男子バスケ部、男女バドミントン部、女子バレー部と兼用している。
これまでのヒヤリハットとその再発防止策	体育館は滑りやすいので濡れ雑巾を踏んでコートに入る等の対応をしている。緑色の網、ついたてを用意してボールの侵入、侵出を防いでいる。侵入出が発覚したら即座に大声で声をかけ、ボールの処理を行う。夏場は熱中症の危険性があるので、水分補給、休憩を多くとっている。
校外での活動の際の移動方法	公共交通機関、保護者送迎、自転車
日常使用する校外施設(図等添付)	
部内の安全に係わる確認事項	体調管理を行う。体調不良を感じたらすぐに申し出る。ボールの管理をしっかり行い、床に転がっていることのないようにしている。

部活動名	陸上競技部（中長距離ブロック）
顧問・副顧問名	主顧問：1名、副顧問：2名
顧問と副顧問の役割分担	主顧問が全面的に指導する。主顧問不在時には、副顧問が主顧問との連携のもと、指導に当たる。
部員数(部員名簿添付)	8名（3年男子1名・3年男子2名・2年男子1名・1年女子2名）
活動場所および活動時間 （トレーニング・部室等 全てを図内に記入）	 活動時間 平日：放課後開始～19:00、 休日（大会等を除く）： 夏季6：30～10：30、 他7：30～11：30 を基本とする トラックおよび 1階多目的室前 廊下等を利用 400mトラック サッカーラグビー場 105m×68m ソフトボール場 硬式野球場 ふれあいの広場 校舎棟5階建 第一体育館 3階建 第二体育館 3階建 テニスコート 弓道場 駐車場（76台）
施設・用具等の状態	・ハードル→安全確認済み
他の部と兼用している場所・用具	場所：トラック 用具：とくになし
これまでのヒヤリハットと その再発防止策	・これまでは、発生していない。しかし、競技の特性上、熱中症（脱水等）の恐れがありうる。この対策として、①夏季及び高温が予想される場合には、練習時間を早朝とする。②常時経口補水液と氷・保冷剤を手元に準備する、③帽子の着用、④練習内容の変更等の対策をしている。
校外での活動の際の移動方法	公共交通機関、保護者送迎、自転車
日常使用する校外施設（図等添付）	高崎市石原緑地
部内の安全に係わる確認事項	・「報告・連絡・相談」の徹底。 ・体調管理（食事・給水・睡眠等）に関する指導 ・緊急事態発生時の指導（AEDの使用方法、熱中症を発症した際の対処方法等） ・雷発生時には、練習を中断して直ちに建物内に避難。 ・そのほか、顧問及び教職員の指示に従って行動する。

部活動名	陸上競技部（短距離フィールドブロック）
顧問・副顧問名	主顧問：1名 副顧問：2名
顧問と副顧問の役割分担	副顧問が中心となって指導する。副顧問が主顧問との連携のもと、指導に当たる。
部員数(部員名簿添付)	12名（3年6名・2年1名・1年5名）
活動場所および活動時間 （トレーニング・部室等 全てを図内に記入）	 400mトラック サッカーラグビー場 105m×68m ソフトボール場 〈平日〉 放課後～19:00 グラウンド 〈祝休日〉 大会になることが多い 休養日を週1日は入れるよう配慮 試合期は8:30～13:00（1日練習もある） 鍛錬期は8:30～12:00を基本とする ふれあいの広場 校舎棟5階建 第一体育館 3階建 第二体育館 3階建 テニスコート 駐車場（76台） 運動場（749坪） 馬道場
施設・用具等の状態	○ハードル、走高跳用マット・バー・支柱、走幅跳用具、スターティングブロック、ピストル、メディシンボール、ラダー →安全確認済 ○トラック →練習後に毎回整備、安全確認済
他の部と兼用している場所・用具	場所：トラック 用具：特になし
これまでのヒヤリハットと その再発防止策	特になし
校外での活動の際の移動方法	公共交通機関、保護者送迎、自転車
日常使用する校外施設（図等添付）	土日などに浜川運動公園（試合期が中心）と庚申山の坂と階段（鍛錬期が中心）
部内の安全に係わる確認事項	・「報告・連絡・相談」の徹底。 ・練習時には声を出し、周囲に対し行動を起こす意志表示をすること（周囲への警告） ・熱中症（脱水等）予防として①テントの設置②水分・濡れタオル・塩分飴を用意し、特に夏季及び高温が予想される場合には、練習内容を変更し涼しい練習環境（時間・場所）で行うこと ・体調管理（食事・休養・睡眠等）に関する指導 ・緊急事態発生時の指導（AEDの使用方法、熱中症や肉離れ・捻挫などを発症した際の対処方法等）

部活動名	女子ソフトテニス部
顧問・副顧問名	顧問：1名、副顧問：1名
顧問と副顧問の役割分担	基本的には、顧問が指導。練習試合、大会、校内練習で、顧問が指導できないとき、副顧問が対応する。
部員数(部員名簿添付)	6名（3年3名・2年2名・1年1名）
活動場所および活動時間 （トレーニング・部室等 全てを図内に記入）	 活動時間 平日 午後16時～18時（6時間の日） 午後17時～18時（7時間の日） 土日 午後9時～12時 午後13時～16時（課外のある日） 大会前などは活動時間を延長することがある。 400mトラック サッカーラグビー場 105m×68m ふれあいの広場 校舎棟5階建 第一体育館3階建 第二体育館3階建 テニスコート 駐車場（76台） 弓道場
施設・用具等の状態	審判台、ボール、ネット、ネットまき、ライン、地面いづれも、使用可。危険箇所はない。周囲のフェンスネットも不都合な箇所無し。外部からの侵入を防ぐ処理もした。なお、照明灯支柱にも強打防止用のクッション有り。ただし、一番東のコートの広さが少し道路側が足りない。
他の部と兼用している場所・用具	全てを硬式テニス部と兼用している。
これまでのヒヤリハットとその再発防止策	・まれに野球場のボールが飛んできたことがあった。→野球部、事務部と相談し、野球場のネットを補強してもらった。ネット補強後は飛んできていない。 ・硬式のボールが飛んできて→コートのどこを使うか工夫し、できるだけボールが飛んで来づらい場所で練習する。また、硬式テニス部とよく声をかけ合う。
校外での活動の際の移動方法	公共交通機関、保護者送迎
日常使用する校外施設（図等添付）	特になし
部内の安全に係わる確認事項	1. ローラは、顧問のいるとき使用する。 2. 部活は、始めてから2～3時間をめどに終了する。 3. ローラや、一輪車は、隅に置いてあるが、ボールを無理に追い当たりそうになることがあり得るので、ローラや一輪車は、補修用土壌の小山の奥に置く。 4. 硬式テニス部と今後もよく連携、声かけをし練習を行う。

部活動名	男子 硬式テニス部
顧問・副顧問	顧問：1名 副顧問：1名
顧問と副顧問の役割分担	基本的には、顧問が指導。練習試合、大会、校内練習で、顧問が指導できないとき、副顧問が対応する。
部員数(部員名簿添付)	5名（3年1名・2年2名・1年2名）
活動場所および活動時間 （トレーニング・部室等 全てを図内に記入）	 活動時間 平日 午後4時～6時（6時間の日） 午後5時～6時（7時間の日） 土曜日 午前9時～12時 または、午後1時～4時（課外のある日） 400mトラック ソフトボール場 サッカーラグビー場 105m×68m 硬式野球場 ふれあいの広場 校舎棟5階建 第一体育館 3階建 第二体育館 3階建 テニスコート 駐車場（76台）
施設・用具等の状態	審判台、ポール、ネット、ネットまき、ライン、地面いづれも、使用可。危険箇所はない。周囲のフェンスネットも不都合な箇所無し。外部からの侵入を防ぐ処理もした。なお、照明灯支柱にも強打防止用のクッション有り。ただし、一番東のコートの広さが少し道路側が足りない。
他の部と兼用している場所・用具	全てをソフトテニス部と兼用している。
これまでのヒヤリハットとその再発防止策	・ ネットを張るためのハンドルに生徒が足を引っかけたことがある。 → ネットの調整をした後は、ハンドルを外しておくことを徹底する。
校外での活動の際の移動方法	公共交通機関 、 保護者送迎
日常使用する校外施設（図等添付）	なし
部内の安全に係わる確認事項	1. ネットの調整をした後は、必ずハンドルを外す。 2. 部活は、始めてから3時間をめどに終了する。 3. 一輪車が隅に置いてあるが、ボールを無理に追い、当たりそうになることがあり得るので、一輪車は、補修用土壌の小山の奥に置く。

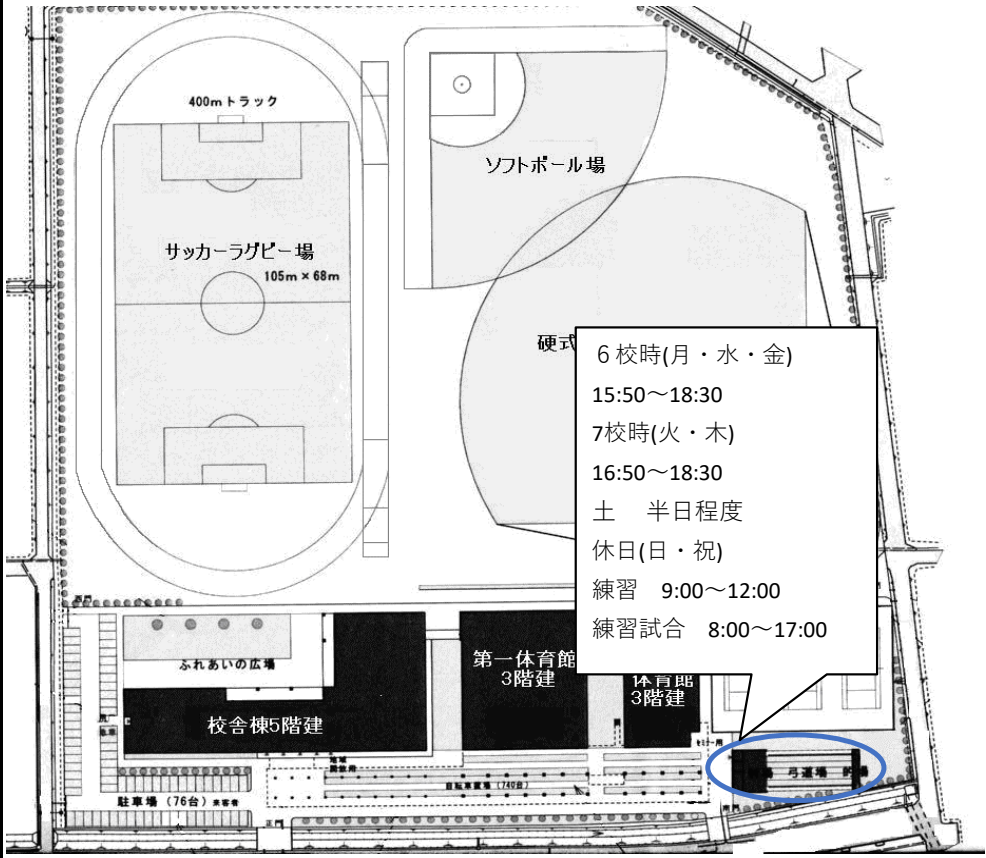
部活動名	男子バレーボール
顧問・副顧問名	顧問：1名 副顧問：2名
顧問と副顧問の役割分担	顧問：（練習指導、計画、専門部会議、保護者会連絡） 副顧問：（サポート）
部員数(部員名簿添付)	3名（3年生2名・2年0名・1年0名）
活動場所および活動時間 （トレーニング・部室等 全てを図内に記入）	【校舎図】 ①活動場所 第2体育館2階アリーナ 部室：第2体育館2階 ②活動時間（週5日） 日曜日：積極的休養日 月曜日：積極的休養日 火曜日：17時～18時 水曜日：16時～18時 木曜日：17時～18時 金曜日：16時～18時 土曜祝日：3～4時間程度 ③練習試合・遠征時 8時半～13時（半日）
施設・用具等の状態	概ね良好 （但し、支柱が古く重いので危険、床が滑りやすい、壁に一部亀裂、倉庫扉破損） →床についてはていねいにモップがけを行う。その他は現在大きな危険性はないが、事務 に改善の要望を出し検討中である。
他の部と兼用している場所・用具	女子バレーボール 場所：第2体育館 用具：支柱
これまでのヒヤリハットと その再発防止策	ヒヤリハット：特になし（8年間で）
校外での活動の際の移動方法	学校バス使用（運転手:主顧問） 、 公共交通機関 、 保護者送迎
日常使用する校外施設（図等添付）	特になし
部内の安全に係わる確認事項	①報告、連絡、相談の徹底。 ②顧問が不在時は、副顧問や体育教員に指示・伝達、又は実施しない。 ③傷病時は、隠さず相談させ休ませる。 ④怪我の応急処置、熱中症・感染症の予防対策。 ⑤練習中の休息時間の設定。 ⑥週2回の休養日設定。休養日の過ごし方の確認。 ⑦練習計画は部員の意見も入れる。早めに保護者に通知する。 ⑧支柱が重いので周囲を確認し、安全に運ばせる。 ⑨床が滑りやすいので練習前と後でモップがけを必ず行う。

部活動名	女子バレーボール部
顧問・副顧問	顧問：1名 副顧問：2名
顧問と副顧問の役割分担	部活動の開始から終了、ミーティング等すべての活動を顧問が行い、顧問が出張等不在のときのみ副顧問が担当する。
部員数(部員名簿添付)	4名(2年2名、1年2名)
活動場所および活動時間 (トレーニング・部室等 全てを図内に記入)	活動時間及び活動場所： (月)15:30-17:00 ①第二体育館3階にて 筋力トレーニングを行う ②第一体育館(第二体育館)の 階段にて 筋力トレーニングを行う 第二体育館にて練習を行う ①第二体育館3階にて 筋力トレーニングを行う 階段にて 筋力トレーニングを行う 第一体育館にて練習を行う ②第二体育館3階等にて 筋力トレーニングを行う (土日) 半日練習(終日練習)
施設・用具等の状態	・支柱を保護するカバーの一部が破損していた。→新しい物を購入した。 ・第一体育館、第二体育館の床が滑りやすい。→モップがけをていねいに行うなどの対策をしながら練習をしているが、事務に要望を出している。
他の部と兼用している場所・用具	・第一体育館は、男女バスケットボール部及び男女バドミントン部と兼用している。 ・第二体育館は、男子バレーボール部と兼用している。
これまでのヒヤリハットと その再発防止策	特になし
校外での活動の際の移動方法	保護者送迎
日常使用する校外施設(図等添付)	なし
部内の安全に係わる確認事項	・校舎の外周を走る際には、必ず顧問に声をかけ、1人では絶対に走らない。 (最低でも2人で走る) ・けが等をした際には、体育教官室、職員室に必ず行き、顧問の指示を受けて、体育科の先生、その他の先生を呼びに行く。必ず1人は傷病者の側を離れない。 ・夏場は熱中症対策として水分補給をこまめにとることを心掛け、冬場は怪我等防止のため身体を十分に暖めてからボールを使った練習をする。

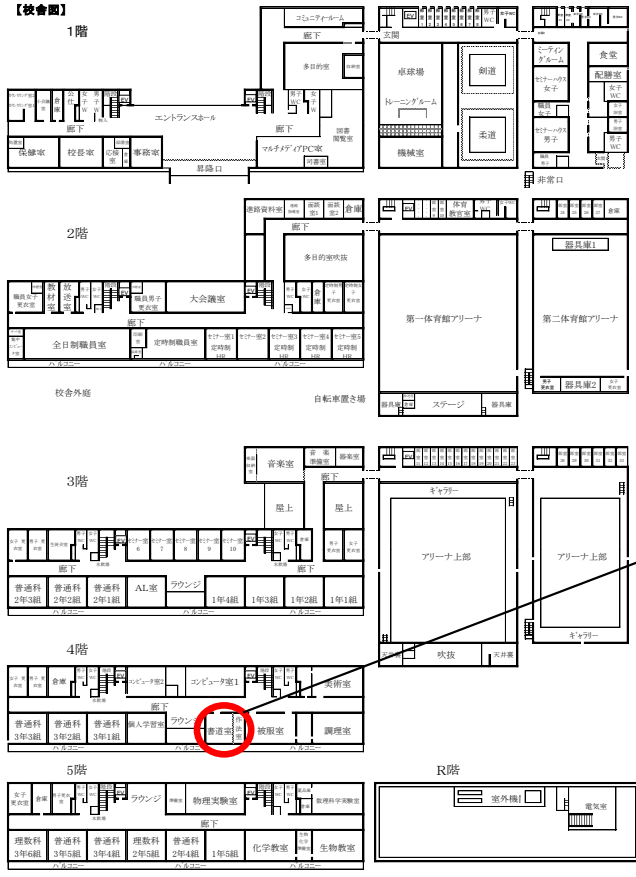


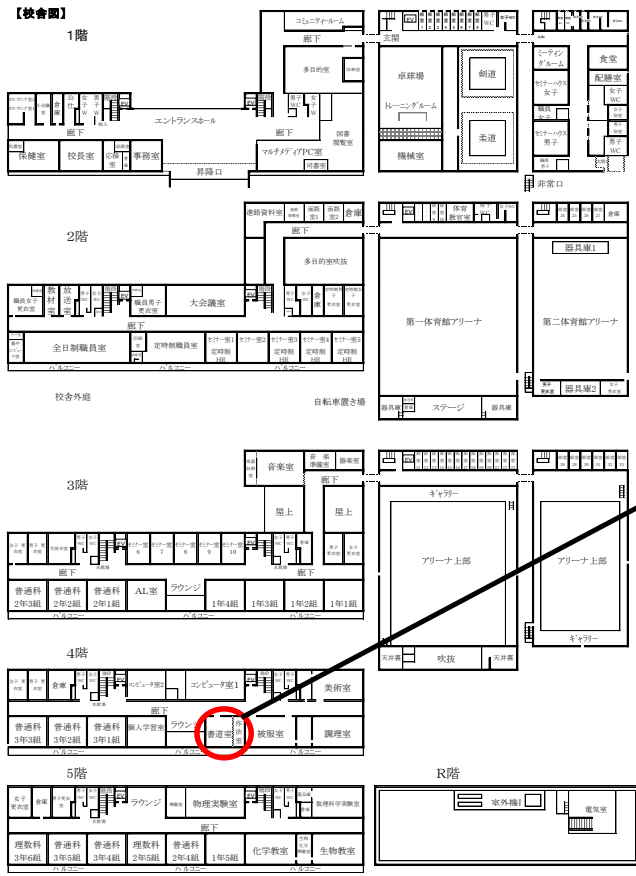
部活動名	卓球部
顧問・副顧問名	顧問: 1 名 、 副顧問: 2 名
顧問と副顧問の役割分担	顧問が基本的に指導を行っている。 顧問が不在の時には、副顧問が顧問と連携をとって指導を行う。
部員数(部員名簿添付)	13 名 男子 3 年 1 名・2 年 7 名・1 年 4 名 女子 3 年 1 名・2 年 0 名・1 年 0 名
活動場所および活動時間 (トレーニング・部室等 全てを図内に記入)	【校舎図】 1階 2階 3階 4階 5階 R階 活動時間 平日 6 限 15:50～18:30 7 限 16:50～18:30 休日 9:00～12:30 午後練習: 13:00～16:30 * 練習試合、大会がある場合は、別日程となる。
施設・用具等の状態	基本的には、状態が悪いものはない。
他の部と兼用している場所・用具	特になし
これまでのヒヤリハットとその再発防止策	本校ではないが、卓球台を上げるときに、うまく支えられずに、卓球台が倒れてきて怪我をするケースがあるので、卓球台の上げ下げを行うときは、慎重に複数で行う。
校外での活動の際の移動方法	保護者送迎
日常使用する校外施設 (図等添付)	なし
部内の安全に係わる確認事項	・体調管理 (栄養・睡眠・給水) を徹底する。 ・常に卓球場の整理整頓を行い、安全に活動が出来るようにする。 ・大きく動くには、けっして広い練習場ではないので、隣り合う台は気をつけて練習をするようにしている。

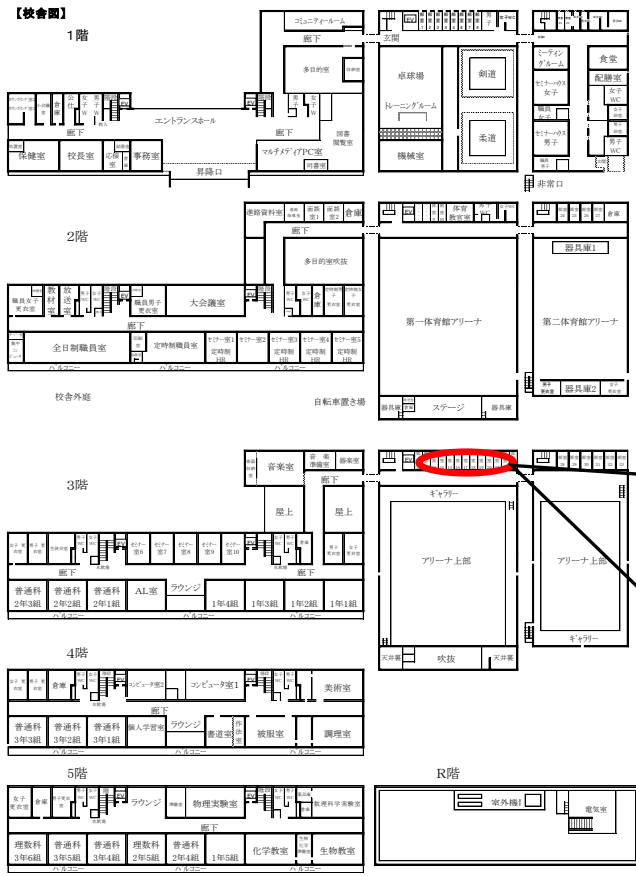
部活動名	バドミントン部
顧問・副顧問	顧問：2名 副顧問：2名
顧問と副顧問の役割分担	通常は顧問2名が指導するが、顧問不在時は副顧問が指導にあたる。対外試合は男女が別会場になるために、3名の顧問で引率する。
部員数(部員名簿添付)	64名（男子38名・女子26名）
活動場所および活動時間 （トレーニング・部室等 全てを図内に記入）	【校舎図】  活動時間 月水金 ・・・午後4時～6時半 火 ・・・午後5時～6時半 土日休日 ・・・その都度決める （半日程度）
施設・用具等の状態	ネット・ポール・シャトル・ラケットは、良好な状態である。ネットに一部破損（穴あき）があるが、通常の使用に支障はない。
他の部と兼用している場所・用具	なし。（木曜日はコートを女子バレー部が使用するが、同時に練習をするわけではない。）
これまでのヒヤリハットとその再発防止策	・スマッシュのシャトルが目に入る・・・避ける動作の徹底・ポジショニングの指導 ・ダブルスでの選手同士の接触・・・声かけの徹底・ポジショニングの指導 ・足首のねんざ・・・準備運動の徹底・フットワークの強化 ・ネットのひもが切れて止め金具とポールの隙間に指を挟まれそうになった・・・ひもの状態の把握 ・雨漏りに気づかず、滑って転倒する・・・雨天の場合は雨漏り箇所にバケツを設置し、周辺にタオルを敷いて近づかないようにする。
校外での活動の際の移動方法	公共交通機関、保護者送迎
日常使用する校外施設（図等添付）	なし
部内の安全に係わる確認事項	・準備運動の徹底 ・用具の使用方法和注意事項の確認 ・休憩時間の確保 ・部員間のコミュニケーションの確保 ・ルールの理解とポジショニングの確認

部活動名	弓道部
顧問・副顧問	顧問：1名 副顧問：2名
顧問と副顧問の役割分担	顧問が不在の時には、副顧問が顧問と連携をとって指導を行う。
部員数(部員名簿添付)	22名 3年10名・2年6名・1年6名
活動場所および活動時間 (トレーニング・部室等 全てを図内に記入)	 400mトラック サッカーラグビー場 105m×68m ソフトボール場 硬式 ふれあいの広場 校舎棟5階建 第一体育館3階建 体育館3階建 弓道場 6校時(月・水・金) 15:50～18:30 7校時(火・木) 16:50～18:30 土 半日程度 休日(日・祝) 練習 9:00～12:00 練習試合 8:00～17:00
施設・用具等の状態	看的場が夜暗く中に人がいるのわからない。 → ライトを付けるように依頼し、その方向で動いている。現在は、遠くからでも人影は見える状態なのでしっかり確認することを徹底し、看的場に近似的は外して使用していない。
他の部と兼用している場所・用具	なし
これまでのヒヤリハットと その再発防止策	射場で引いている生徒がいるのに、指示を待たずに1年生が矢取りに入ってしまった。 防止策：矢取りに入るときは、必ず射場の声（全員の声）を聞いてから、2回拍手して入る。 この取り決めの徹底と、矢取りの入り口に確認手順の表示を大きく掲示した。
校外での活動の際の移動方法	公共交通機関、保護者送迎
日常使用する校外施設（図等添付）	
部内の安全に係わる確認事項	顧問の指示に従って行動する。報告・連絡・相談をする。 矢取りの際には赤旗を出し、射場の声（一回目は一人、2回目は全員）によって看的場から矢取りの生徒を安土内に入らせる。入るときも拍手を2回して「はいります」の声で入れる。矢取りをしているときは射場にいる生徒は構えさせない。矢は必ず矢先をもたせる。道具の点検（カケ・矢）は月に1回行う。救急箱の用意。袴で走らない。看的場に近似的は使用しない。

部活動名	吹奏楽部
顧問・副顧問名	顧問：1名 副顧問：3名
顧問と副顧問の役割分担	基本的に顧問と部員のやりとりに基づいて活動（両副顧問とも他の部活動の顧問を務めているため）。必要に応じて顧問が協力を仰ぐ形
部員数(部員名簿添付)	31名
活動場所および活動時間 （トレーニング・部室等 全てを図内に記入）	【校舎図】 主となる活動場所 合奏時の活動場所 楽器・楽譜保管場所 部室 活動時間 月火金 16:00～18:30 水木 17:00～18:30 土日 8:30～12:00 or 13:00～16:30
施設・用具等の状態	○故障・破損している楽器は、部室に保管している場合あり
他の部と兼用している場所・用具	多目的室、第2体育館1F 合宿所全般
これまでのヒヤリハットと その再発防止策	3F 部室の楽器を置く棚が倒れてこないか心配になるときがあった。 → 転倒防止器具を取り付けた。
校外での活動の際の移動方法	保護者送迎、貸し切りバス、(大型楽器運搬用として)業者のトラック
日常使用する校外施設（図等添付）	特になし
部内の安全に係わる確認事項	○施錠確認は幹部(部長、副部長、指揮者×2、会計の計5名)を中心に必ず複数名で実施する ○大型楽器運搬の際には周囲と自身の安全に細心の注意を払う ○手に負えないことは自分たちだけで無理をせずすぐに職員(顧問または副顧問等)に相談する ○顧問の不在日は予定表にも載せ、追加があればすぐに伝達する。 当日の動きについても幹部とできるだけ具体的に確認する。

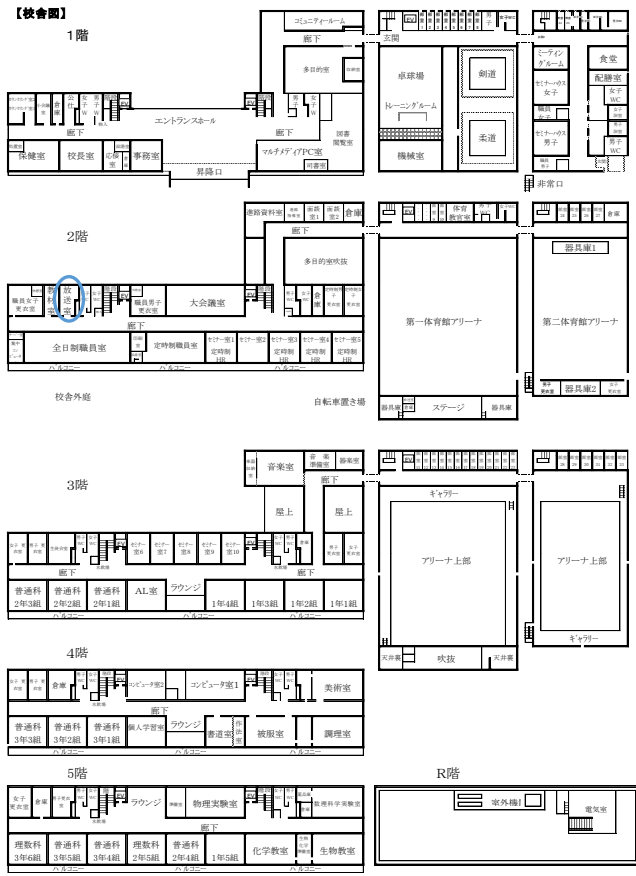
部活動名	茶道部
顧問・副顧問名	顧問：1名 副顧問：1名
顧問と副顧問の役割分担	原則として顧問と外部指導者1名が指導を行い、顧問が不在の時や必要性がある時には副顧問に依頼する。
部員数(部員名簿添付)	2名
活動場所および活動時間 (トレーニング・部室等 全てを図内に記入)	【校舎図】  活動場所：4階作法室 活動時間： 月曜 15:50 - 17:40 金曜 15:50 - 17:40 を原則とする。
施設・用具等の状態	○作法室。○作法室南側の窓ははめ殺し。部屋が狭く、道具を窓側棚に置いている状態。→一部移動し避難経路を開けた。○ガスと流し台の置かれている部屋は狭く、廊下側の高い位置に天窓があるのみ。○書道室換気扇が常時回してある。○コロナ禍、活動中には、窓・作動室の襖を全開にしている。
他の部と兼用している場所・用具	○書道室入り口は、書道部と鍵も兼用である。書道室の中を通過して作法室に入る構造。
これまでのヒヤリハットとその再発防止策	○狭い部屋に5名の部員を入れてのお稽古は、密状況である。 ○直接、廊下通じる出入り口がなく、書道室を経由するという構造のため、緊急時の避難路や部屋の様子が確認できない等、検討事項がある。→ベランダに出る窓の前に踏み台を用意し避難路を確保できることが確認できたので、そのように対応する。また、部屋に畳や茶器や釜などの道具がたくさんあるので、部員・講師とも相談し、整理を行い安全が確保していく。施設の構造等については、事務室に要望を出す。→改善は難しい。
校外での活動の際の移動方法	公共交通機関、保護者送迎
日常使用する校外施設(図等添付)	特になし
部内の安全に係わる確認事項	○月ごとに活動予定表を配付し、早めのスケジュール管理を心掛ける。 ○行き帰りの交通安全の確保と終了時間の厳守。 ○夏季休業中の練習については、熱中症予防のため、水分補給をこまめに行う。 ○アルコールと熱湯での消毒の徹底。マスク着用。 ○点てたお茶は自分で飲む。 ○菓子は包装してあるものを使う。取り回しはしない。

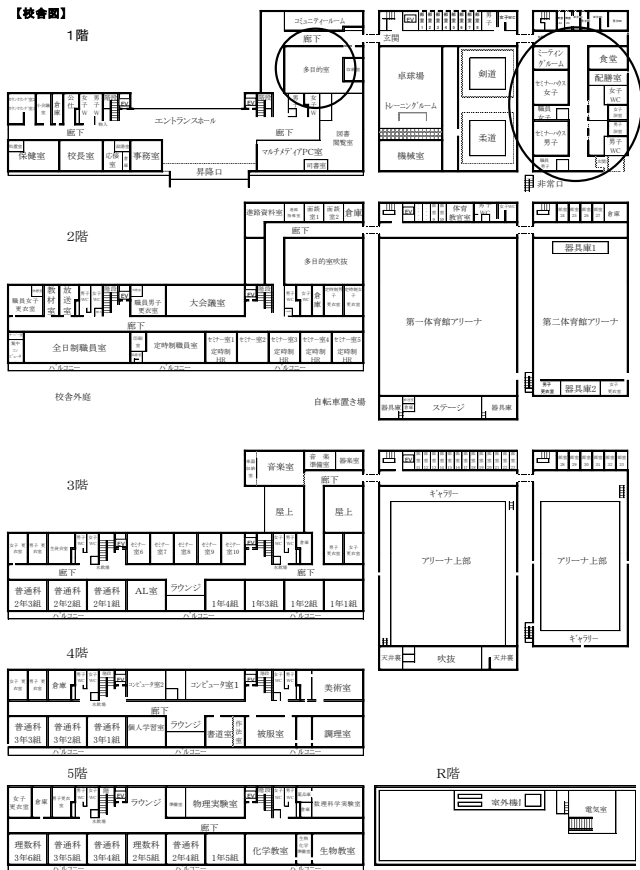
部活動名	書道部
顧問・副顧問	顧問：1名 副顧問：1名
顧問と副顧問の役割分担	原則として顧問が指導を行い、外部指導者が臨時で指導を行う場合もある。顧問が不在の時や必要性がある時には副顧問に協力をお願いする。
部員数(部員名簿添付)	2名
活動場所および活動時間 (トレーニング・部室等 全てを図内に記入)	【校舎図】  活動場所：4階書道室 活動時間： 月曜 15:50 - 17:30 金曜 15:50 - 17:30 を原則とする。 ※発表本番前については、水曜日も活動。
施設・用具等の状態	○書道室・（書道パフォーマンス練習時）4階ラウンジ・（年5回程度）多目的室を使用。 ○書道室は通常教室の2/3程度の広さであり、全日制・定時制の書道の授業と兼用のため、用具の保管場所が不足している。そのため、4階ラウンジの東側の机上や女子職員更衣室もお借りして、用具や作品を保管している。
他の部と兼用している場所・用具	○書道室入り口・鍵と4階ラウンジは茶道部と兼用。 ○書道室・硯・文鎮・棚は書道の授業と兼用。
これまでのヒヤリハットとその再発防止策	特になし
校外での活動の際の移動方法	公共交通機関、保護者送迎
日常使用する校外施設（図等添付）	特になし
部内の安全に係わる確認事項	○学期ごとに活動予定表を配付し、早めのスケジュール管理を行う。 ○行き帰りの交通安全の確保について日常的に注意し合う。 ○夏季休業中の練習については、熱中症予防のため、水分補給をこまめに行う。 ○消毒の徹底。手袋、マスク着用。ソーシャルディスタンス確保。

部活動名	軽音楽部
顧問・副顧問	顧問：1名 副顧問：1名
顧問と副顧問の役割分担	顧問が指導できない場合に、副顧問が指導にあたる
部員数(部員名簿添付)	38名（男子17名・女子21名）
活動場所および活動時間 （トレーニング・部室等 全てを図内に記入）	【校舎図】  活動場所は、体育館3F 部室13、14（荷物 置き場）、15、16、 19、20、を使用。 活動時間は 平日4時～6時半、 土日9時～4時 （ライブなどのイベン ト前は多少時間が前 後）
施設・用具等の状態	楽器（ドラムセット、キーボード、各個人でギター、ベース） 音響機器（スピーカー、アンプ、エフェクター、マイク）
他の部と兼用している場所・用具	部室14を荷物置き場としてイラスト部と共用（区画に分けて使用）
これまでのヒヤリハットと その再発防止策	特になし
校外での活動の際の移動方法	保護者送迎、自転車、公共交通機関
日常使用する校外施設（図等添付）	なし
部内の安全に係わる確認事項	①カギを鍵穴にさしたまま部室を使用する（カギの紛失防止、生徒指導上の配慮） ②電気機器の扱い、漏電、感電に注意する ③重い機器で指や手を怪我しないよう注意する ④夏の熱中症防止（換気を充分に行い、休憩、水分の補給に留意する）

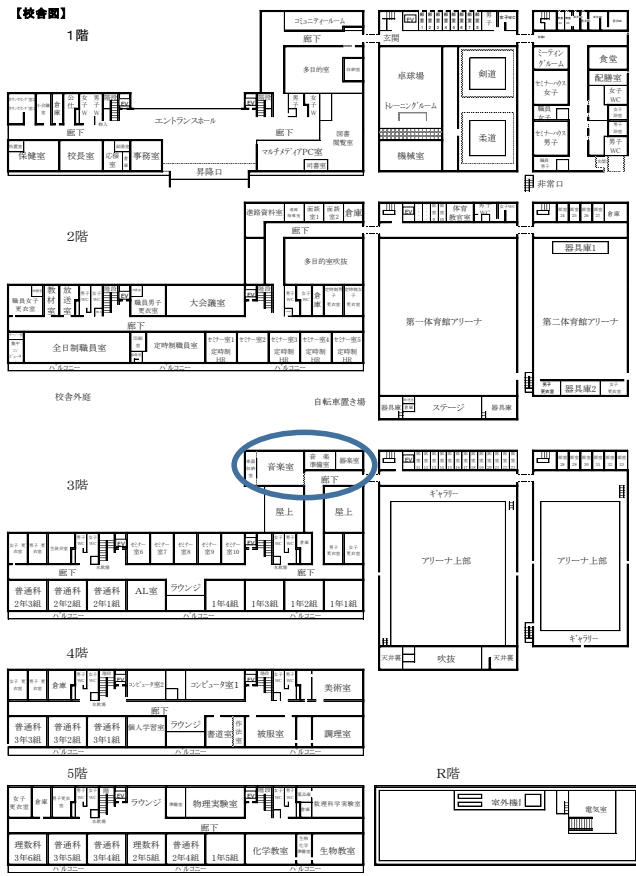
令和4年度 部活動安全管理体制

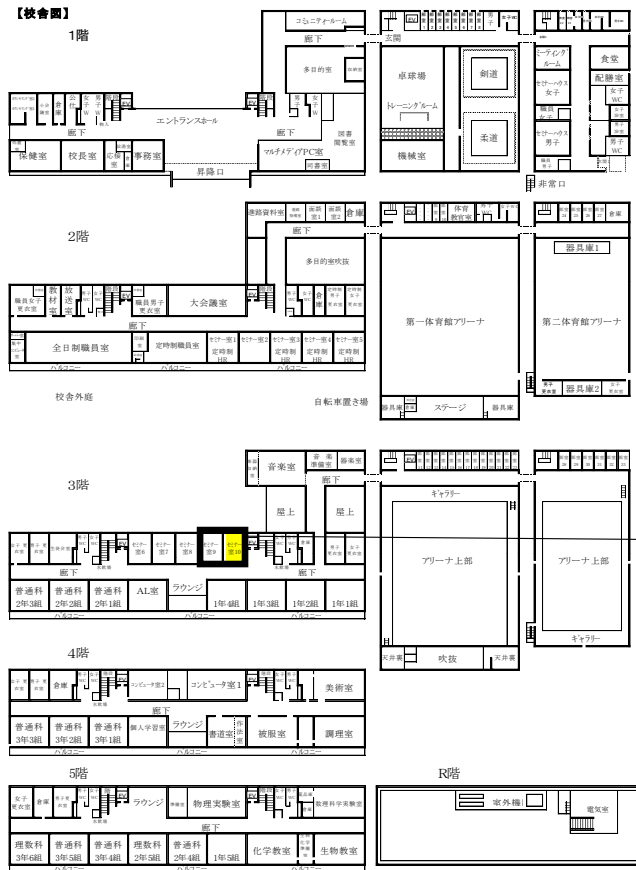
部活動名	インターアクトクラブ
顧問・副顧問名	顧問：1名 副顧問：2名
顧問と副顧問の役割分担	主顧問が主に引率指導を実施。都合がつかないときは副顧問が引率指導。
部員数(部員名簿添付)	4名
活動場所および活動時間 (トレーニング・部室等 全てを図内に記入)	校外でのボランティア活動や、インターアクト大会・ロータリークラブ行事への参加が主たる活動のため、校内では基本的に活動しない。活動時間も、ボランティア活動への参加時間や準備のための時間が主となる。校内活動は、文化祭やボランティア活動の前などにセミナー室で1時間程度程度バルーンアートの練習やポップの作成を行う程度なので、危険な状況になることは少ない。
施設・用具等の状態	なし（校外でのボランティアは、藤岡特別支援学校・ららん藤岡・市内の公園など）
他の部と兼用している場所・用具	なし
これまでのヒヤリハットと その再発防止策	なし
校外での活動の際の移動方法	公共交通機関、保護者送迎
日常使用する校外施設（図等添付）	なし
部内の安全に係わる確認事項	・校外でのボランティア活動に際しては、決して無理をしないよう全体に連絡して活動している。 ・活動（ボランティアで募金や運動会の補助・地域のイベントへの参加）に際しては、必ず休憩を取り、体調に気を付けるよう指示している。
生徒の状況（課題事項）	基本的に危険を伴う活動ではないので特に問題はない。新型コロナウイルス感染症予防のため、現在はボランティア活動を休止中である。

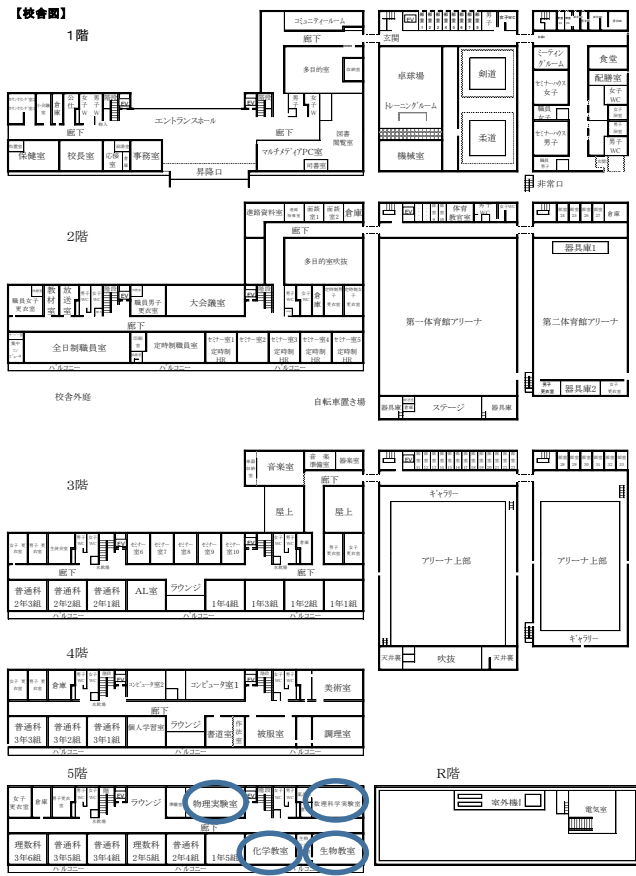
部活動名	放送部
顧問・副顧問名	顧問：1名 副顧問：2名
顧問と副顧問の役割分担	通常は顧問が指導するが、顧問不在時は副顧問が指導にあたる。全国大会等の引率、大会係業務では基本的には顧問が担当するが、人員が不足の場合には副顧問も担当する。
部員数(部員名簿添付)	3年2名・2年1名・1年2名
活動場所および活動時間 (トレーニング・部室等 全てを図内に記入)	【校舎図】  活動時間 月～金 放課後 15:45～17:30 16:45～17:30
施設・用具等の状態	通常は月・水・金で、放送部部室、大会議室（使用できない場合はセミナー室）を利用 ただし大会前1か月ほどはほぼ毎日利用。施錠管理は顧問と部長と連携し厳格に行っている。
他の部と兼用している場所・用具	生徒会役員が昼休みの校内放送で、また放送設備の活用のため教員がマスターキーにより部室 を開錠、利用することがある。事後に施錠されていないか、放送機器周辺の整理ができて
これまでのヒヤリハットと その再発防止策	なし
校外での活動の際の移動方法	公共交通機関、保護者送迎
日常使用する校外施設（図等添付）	なし
部内の安全に係わる確認事項	校外での大会や研修会で公共交通機関を利用する場合には部員全員で連絡を取り合い一緒に行 動する。

部活動名	和太鼓部
顧問・副顧問名	顧問：1名、副顧問 1名
顧問と副顧問の役割分担	顧問が不在時に、副顧問が指導に当たる。
部員数(部員名簿添付)	3年1名・2年2名
活動場所および活動時間 (トレーニング・部室等 全てを図内に記入)	【校舎図】  活動時間 月・水・金 15:45～17:30 火 16:45～17:30 土日祝 9:00～12:00 活動場所 多目的室 (吹奏楽部多目的室使用中のみセミナーハウス)
施設・用具等の状態	問題なし
他の部と兼用している場所・用具	多目的室・セミナーハウス
これまでのヒヤリハットとその再発防止策	大太鼓のパチが長胴の人にぶつかりそうになる ⇒会場の広さを事前に確認し、広い場所を確保する。大太鼓の真後ろに立たない。 パチが折れて飛んでくる ⇒折れそうなパチを使い続けない。ひび割れてきたら折れる前に交換する。打ち方に気をつける。
校外での活動の際の移動方法	公共交通機関、保護者送迎
日常使用する校外施設(図等添付)	特に無し
部内の安全に係わる確認事項	・手指の怪我に注意する。 ・大太鼓の取り扱いに特に注意する。 ・熱中症対策のため、練習中はこまめに水分補給を行う。

部活動名	文芸部
顧問・副顧問	正顧問：1名 副顧問：1名
顧問と副顧問の役割分担	正顧問が不在時に副顧問が生徒の指導を行う。
部員数(部員名簿添付)	6名（うち3年生が5名）
活動場所および活動時間 （トレーニング・部室等 全てを図内に記入）	【校舎図】 1階 2階 3階 4階 5階 R階 活動場所 コンピュータ室1 活動時間 月曜日 15:30～17:00 水曜日 15:30～17:00 その他、部誌編集時には 臨時で土曜日に実施。
施設・用具等の状態	特に問題なし。
他の部と兼用している場所・用具	特になし。
これまでのヒヤリハットと その再発防止策	特になし。
校外での活動の際の移動方法	特になし。
日常使用する校外施設（図等添付）	特になし。
部内の安全に係わる確認事項	解散時に、確実にコンピュータ室の鍵の施錠を行う。

部活動名	音楽部
顧問・副顧問	顧問：1名 副顧問：1名
顧問と副顧問の役割分担	顧問が指導・引率を行う。副顧問は顧問出張時の対応と大会引率のサポート。
部員数(部員名簿添付)	2年1名 3年1名
活動場所および活動時間 (トレーニング・部室等 全てを図内に記入)	【校舎図】  練習時間 6限 15:45～17:00 7限 16:40～17:00
施設・用具等の状態	音楽室・楽器庫・音楽準備室・器楽室・音楽室前廊下
他の部と兼用している場所・用具	器楽室（吹奏楽部の楽譜と楽器）
これまでのヒヤリハットと その再発防止策	特になし
校外での活動の際の移動方法	公共交通機関、保護者送迎
日常使用する校外施設（図等添付）	なし
部内の安全に係わる確認事項	顧問管理下のもと練習をする。離れるときは練習内容を確認して報告と連絡を行っている。出張時は副顧問か他の教員が代理となり確認するようにする。

令和4年度 部活動安全管理体制	
部活動名	イラスト部
顧問・副顧問名	顧問：1名 副顧問：1名
顧問と副顧問の役割分担	正顧問が不在時に副顧問が生徒の指導を行う。
部員数(部員名簿添付)	5名（うち3年生が2名）
活動場所および活動時間 （トレーニング・部室等 全てを図内に記入）	 本校舎3階 セミナー9・10 〔通常活動時間〕 月・水 放課後～16:30
施設・用具等の状態	授業でも使用する教室であり、毎月安全点検がなされている。 用具も通常の使用用途であれば特に危険なものはない。
他の部と兼用している場所・用具	部室14を荷物置き場として軽音楽部と共用（区画に分けて使用）
これまでのヒヤリハットと その再発防止策	なし
校外での活動の際の移動方法	なし
日常使用する校外施設（図等添付）	なし
部内の安全に係わる確認事項	・ 道具は、生徒が持参するものによるところが大きいので、自他ともに安全に配慮するよう指導をする。

部活動名	F.C.Lab
顧問・副顧問名	顧問：1名 副顧問：6名
顧問と副顧問の役割分担	顧問が主として指導・引率を行い、副顧問がそれをサポートする。
部員数(部員名簿添付)	3年生38名・2年生41名（理数科全員）
活動場所および活動時間 （トレーニング・部室等 全てを図内に記入）	【校舎図】  【活動時間】 不定期 月・水・金 15：30～18：30 火・木 16：30～18：30 土・日 大会、イベントなど
施設・用具等の状態	物理室・化学室・生物室・数理科教室 各種実験器具
他の部と兼用している場所・用具	なし
これまでのヒヤリハットと その再発防止策	特になし
校外での活動の際の移動方法	学校バス使用（運転手 顧問/副顧問 ）、 公共交通機関 、 保護者送迎
日常使用する校外施設（図等添付）	なし
部内の安全に係わる確認事項	・実験器具を使用する場合には顧問に確認する。 ・危険を伴う作業（薬品の調製やドリルやのこぎり等の工具を用いた加工など）は顧問同伴で行う。